



今号では学校間交流についてお伝えします。

2学期は近隣の小中学校4校と本校との学校間交流が行われました。実際に顔を合わせ一緒に活動することで、心の通い合いが生まれ、素敵な交流となりました。

北諏訪小交流

☆ポッチャ&展示交流☆

11月7日はI部門小学部5、6年生と北諏訪小学校5年生の1回目の交流会です。4つのグループに分かれてポッチャで交流したり、多摩桜の丘学園の児童が使っている道具を見たりしました。

「一緒にポッチャができて楽しかった」「ほんの少しの工夫でできないことができる道具があって勉強になった」などの子どもたちの声が聞こえました。



聖ヶ丘小交流

☆桜が丘公園での交流☆

5月22日はII部門小学部2年生と、聖ヶ丘小学校3年生の1回目の交流会です。「ポポポポポーズ」を一緒に踊った後、グループに分かれてボール運びリレーをしたり、パラバルーンをしたりしました。

ボール運びリレーでは、勝敗にこだわらず、相手のペースに合わせてボールを一生懸命運びました。パラバルーンでは、バルーンを上下に一緒に動かしながら笑いあっている姿が印象的でした。「楽しくってたまらない！」と言った気持ちが伝わってきました。



連光寺小交流

☆連光寺小学校での交流☆

11月12日は、I部門小学部4年生との2回目の交流会です。今回は連光寺小学校3年生が、ターゲットポッチャやO×クイズ、歌「だれにだっておたんじょうび」を企画してくれました。

O×クイズは、それぞれの学校のことについての問題が出題され、同じグループの友だちが「～君、答えは何？」と聞きあい、正解すると「ありがとう～」とかけよっていました。後日、本校の児童が書いたお礼の手紙を届けると、「頑張って書いてあってすごいね」「うれしい」との声が聞かれました。交流後のやり取りに心温まりました。



聖ヶ丘中交流

☆ポッチャ交流&マラソン大会☆

10月23日にI部門中学部とII部門中学部1年生との交流会があり、本校にてポッチャを行いました。「頑張れ！」と励ましの声を掛けあったり、高い得点を取りハイタッチをしたりして喜ぶ姿が印象的でした。「たくさん話ができて楽しかった」「また一緒に遊びたい」といった感想も聞かれました。

11月6日には、II部門中学部の生徒が聖ヶ丘中学校のマラソン大会に参加しました。マラソンに挑戦する代表選手と応援をする生徒に分かれ、それぞれ活動した後、全員で閉会・表彰式に出席しまし



た。代表選手達は聖ヶ丘中学校の生徒とも競い合いながら全員3kmのコースを走り切り、大会後「頑張った。楽しかった。」「次に走るときはもっとペースを上げたい」など振り返っていました。応援の生徒も、横断幕を掲げうちわを振ったり「頑張れー！！」と大きな声で声援を送ったりすることができました。

近隣の学校がマラソン大会を中止する中、聖ヶ丘中学校は「多摩桜の丘学園との貴重な交流の場。本校の生徒も学びの場になっている。」とのことで、伝統行事になりつつあります。是非続けていきたいですね。

☆多摩桜祭～交流校の作品を展示しました☆

